

県北地域の救急医療体制について

Q 県北地域の救急医療体制を確保するため、県としてどのような支援が可能か、また地域においてはどのような取組を行うべきか。また、深谷赤十字病院の確保のため、県や市町村が財政負担をしてでも、埼玉医科大学からの支援が必要ではないか。



A 医師不足解消を図るために病院に対し、県の後期研修医に対する研修資金貸付制度を活用して医師を誘導し、十分な教育を行った上で専門医資格取得後も病院に定着させることができるよう、この制度の活用を強く働きかけているところでございます。地域における取組としては、各自治体や医師会、病院などの関係者による協議会を設置し、具体的な支援策や役割分担などを早急に検討してまいります。また、大学から医師派遣を受けるについては、大学側の意向や病院の受入体制を見極める必要があります。（保健医療部長）



奥ノ木信夫埼玉県議会議長と



一般質問終了後、傍聴の皆さんへ質疑内容の説明をさせていただきました。

地域がん診療連携拠点病院機能強化事業の1病院当たりの補助金額 (09年度当初予算から)

順位①	茨城	2200万円	順位②⑤	岩手	1050万円
②	栃木	2200万円	⑥	神奈川	1000万円
③	東京	2200万円	⑦	新潟	943万円
④	山梨	2200万円	⑧	富山	900万円
⑤	静岡	2200万円	⑨	石川	900万円
⑥	愛知	1700万円	⑩	福井	900万円
⑦	岐阜	1600万円	⑪	山形	900万円
⑧	長野	1480万円	⑫	秋田	800万円
⑨	山梨	1440万円	⑬	宮城	800万円
⑩	長野	1427万円	⑭	福島	700万円
⑪	山梨	1400万円	⑮	茨城	700万円
⑫	山梨	1300万円	⑯	群馬	689万円
⑬	山梨	1300万円	⑰	新潟	600万円
⑭	山梨	1300万円	⑱	新潟	600万円
⑮	山梨	1300万円	⑲	新潟	600万円
⑯	山梨	1300万円	⑳	新潟	600万円
⑰	山梨	1300万円	㉑	新潟	600万円
⑱	山梨	1300万円	㉒	新潟	600万円
⑲	山梨	1300万円	㉓	新潟	600万円
⑳	山梨	1300万円	㉔	新潟	600万円
㉑	山梨	1300万円	㉕	新潟	600万円
㉒	山梨	1300万円	㉖	新潟	600万円
㉓	山梨	1300万円	㉗	新潟	600万円
㉔	山梨	1300万円	㉘	新潟	600万円
㉕	山梨	1300万円	㉙	新潟	600万円
㉖	山梨	1300万円	㉚	新潟	600万円
㉗	山梨	1300万円	㉛	新潟	600万円
㉘	山梨	1300万円	㉜	新潟	600万円
㉙	山梨	1300万円	㉝	新潟	600万円
㉚	山梨	1300万円	㉞	新潟	600万円
㉛	山梨	1300万円	㉟	新潟	600万円
㉜	山梨	1300万円	㊱	新潟	600万円
㉝	山梨	1300万円	㊲	新潟	600万円
㉞	山梨	1300万円	㊳	新潟	600万円
㉟	山梨	1300万円	㊴	新潟	600万円
㊱	山梨	1300万円	㊵	新潟	600万円
㊲	山梨	1300万円	㊶	新潟	600万円
㊳	山梨	1300万円	㊷	新潟	600万円
㊴	山梨	1300万円	㊸	新潟	600万円
㊵	山梨	1300万円	㊹	新潟	600万円
㊶	山梨	1300万円	㊺	新潟	600万円
㊷	山梨	1300万円	㊻	新潟	600万円
㊸	山梨	1300万円	㊼	新潟	600万円
㊹	山梨	1300万円	㊽	新潟	600万円
㊺	山梨	1300万円	㊾	新潟	600万円
㊻	山梨	1300万円	㊿	新潟	600万円
㊼	山梨	1300万円			
㊽	山梨	1300万円			
㊾	山梨	1300万円			
㊿	山梨	1300万円			

※埼玉は、新規に指定された拠点病院へは200万円、既存の拠点病院へは95万円。

(参考) 毎日新聞より

農業の担い手育成について

Q 担い手の育成を図る上で、農業大学校の在り方をどのように考えているか。

A 埼玉県農業大学校は、農業と農業関連産業の担い手を育成する教育・学習の施設として設置しています。学生は、実際の農業経営に近い規模で作物栽培を行うとともに、先進農家での60日間の研修や、卒業生農家などの外部講師からの生の声を聴くなどしています。就農志望学生が、高度な農業技術と経営管理力を取得し、非農家出身者であっても、確実に就農できるようにし、さらに、農産物の生産のみならず加工・流通・販売まで、一貫した農業・食品ビジネスを学び、関連産業で働ける人材を育てていくように、教育内容のさらなる充実に努めてまいります。（農林部長）

Q 本県農業の担い手を育成していくため、農業高校における教育の充実をどのように図るか。

A 時代の変化に伴い、今年度からモデル的な取組として、農業高校と地域が連携して人材育成を行う、「食・くらしを支える地域産業の担い手育成プロジェクト事業」を、県立農業高校2校で実施しております。この事業では、生徒が実践的な知識や技術を身につけられるよう、地域の農家等で行う現場実習や、豊富な経験と高度な技術を持つ農業分野の専門家による指導などの機会を数多く設けております。今後は、こうした事業の成果を生かし、他の農業高校でも取組を進め、明日の農業を支える担い手の育成に努めてまいります。（教育長）

保育所待機児童対策について

Q 保育所の最低基準を緩和して柔軟な対応がとれるよう、国に働きかけていく考えはあるか。

A 現在、職員の配置や面積などを満たした上で定員を超えて受け入れる、いわゆる定員の弾力化も市町村が地域の実情に応じて行っております。しかし、最低基準を下回っていきますと安全性確保の観点から、保育の質の低下を招いたり、現場や保護者の理解を得ることが難しいかなと思ったりしています。しかし、各地域に合わせた基準作りも必要だと思いますので、是非実現できるようにしていきたいと思っております。（知事）



Q 家庭保育室などを増設することや、今後の待機児童に対する対策をどう進めるのか。

A 家庭保育室は、県と市町村が運営費及び施設整備費の一部を助成している施設で、どのように活用するかは市町村の判断となります。今後とも、家庭保育室に対する助成を行い、市町村が多様な待機児童対策をとれるよう支援してまいります。また、待機児童対策への取組については、「安心こども基金」を積極的に活用し、保育所の整備促進を進めるとともに、企業内保育所や幼稚園の空き教室などを活用した認定こども園など、多様な保育サービスを提供し、待機児童対策を積極的に進めてまいります。（福祉部長）

県道坂本寄居線の整備・県道深谷寄居線の歩道整備について

Q 県道坂本寄居線立原地区の整備の進ちょく状況、県道深谷寄居線の歩道未設置区間の今後の整備の見通しはどうか。

A 県道坂本寄居線の整備につきましては、通学児童を含めた道路利用者の安全を確保するため、JR八高線から町道8631号線までの約350メートル区間におきまして、平成18年度から拡幅工事に向けた調査を開始し、平成20年度に用地取得に着手し、現在の用地買収率は約21パーセントとなっております。今後とも、地元の御理解、御協力をいただきながら、早期に工事に着手できますよう努めてまいります。

県道深谷寄居線は、深谷市の大谷地区の約1.7キロメートルの区間につきましては、歩道の一部が未設置となっております。歩道整備につきましては、児童生徒の交通安全対策を重視し、小・中学校の通学路に指定されている箇所から優先的に整備を進めております。御質問の区間は、通学路に指定されていないため、事業の予定はございませんが、整備を進めている箇所の進ちょく状況を見極めながら検討してまいります。（県土整備部長）

■ 神尾たかよし全質疑内容（ ）内は答弁者

- 1 「みどりの再生」を県民運動として定着させることについて（環境部長）
- 2 県北地域の救急医療体制について（保健医療部長）
- 3 保育所待機児童対策について（知事、福祉部長）
- 4 埼玉農林業振興を協議する場の設定について（農林部長）
- 5 農業大学の在り方について（農林部長）
- 6 農業高校における教育の充実について（教育長）
- 7 指定出資法人の改革について（企画財政部長）
- 8 介護保険施設への指導・監査の充実について（福祉部長）
- 9 ハッ場ダムの必要性和治水効果について（県土整備部長）
- 10 地元問題について（県土整備部長）
 - (1) 県道坂本寄居線の整備について
 - (2) 県道深谷寄居線の歩道整備について



県産木の利用価値を調査(ものづくり大学)

K A M I O T A K A Y O S H I

神尾たかよし 主な活動記録

2009年6月～11月

●2009.6. 環境農林委員会視察(三重県)

県議会常任委員会にて三重県亀山市へ訪問。最先端技術で躍進するシャープ亀山工場を見学させていただきました。



シャープ亀山工場

●2009.6.8～9 「英霊にこたえる議員連盟」慰霊の会(鹿児島県)

「知覧特攻平和記念館」にて命の尊さを改めてかみしめ平和な社会が永遠に続くよう祈念して参りました。



「知覧特攻平和記念館」にて

主な地域活動等

さまざまな角度から埼玉を拓くヒントを集め、一つひとつを県政に反映させて行きます。



5月30日 埼玉県植樹祭(環境農林副委員長として参加いたしました。)



NPO法人まきの木福祉会デイケア施設「フレンドセンターまきの木」の納涼祭にお招きいただきました。



東日本実業団対抗駅伝競走大会の閉会式に出席しました。(11月3日熊谷陸上競技場)

皆さまの声を聞かせて頂きながら、地元地域の皆さまはじめ県民の皆さまが安全で安心して暮らせるよう取り組んでまいります。ともに支えあい発展していける地域づくりに皆さまもどうぞご協力をお願いします。



●2009.10. ハッ場ダム緊急視察(群馬県)

ハッ場ダムの必要性と治水効果は?



一般質問にも取り上げたハッ場ダム工事現場の状況をいち早く視察してまいりました。

●2009.10. 産直ゆうあい館視察(群馬県)



JA前橋の運営する産直センターの安心・安全・安価な食材を提供する仕組みを視察いたしました。

●2009.8.12. 陳情・要望活動

寄居町波久礼駅周辺、国道140号線拡幅工事の早期実現を住民の皆さんと要望いたしました。



神尾たかよしへのご提言、ご要望をお寄せ下さい。
 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929
神尾たかよし事務所